



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報, on page 1](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースまでのガイドでの機能の主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでのガイドにおける変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

Table 1: Unified Communications Manager と IM and Presence サービスの新機能と変更された動作

機能または変更	説明	参照先	日付
リリース 14 のマニュアルの初回リリース	—	—	2021 年 3 月 31 日
リリース 14SU1 のマニュアルの初回リリース	—	—	2021 年 10 月 27 日
Spectralink/Saturn および Mars (CUCM TFTP から) の大きなファイルのダウンロードをサポート	Unified Communications Manager は、TFTP およびプロキシ TFTP での HTTP 範囲要求 (RFC7233) サポートをサポートします (ダウンロードファイルが 100MB 以上の場合)。	ファームウェアのインストールの潜在的な問題	2021 年 10 月 27 日

機能または変更	説明	参照先	日付
Webex アプリケーションの SSO リダイレクト URI	この機能は、外部ブラウザを使用して SSO を実行し、SSO リダイレクト URI を使用してブラウザによってクロス起動される Cisco Jabber/Webex クライアントのセキュリティを強化します。	Webex アプリケーションの SSO リダイレクト URI	2021 年 10 月 27 日
Oauth の TFTP プロキシサポート	Unified Communications Manager は、SIP OAuth 展開で TFTP プロキシをサポートします。	TFTP サーバのダイナミック設定 TFTP サーバの手動設定 SIP OAuth モードの有効化 証明書署名要求のフィールド	2021 年 10 月 27 日
CSCvu05478: 同じ認証局から複数の証明書をアップロードできない	この CDET の一部として、証明書の名前規則 Common Name_SerialNumber を使用して、単一の認証局から複数の証明書をアップロードできるようになります。	証明書署名要求のフィールド	2021 年 10 月 27 日
CSCvz05710 - CiscoJ の 5.3.6 バージョンへのアップグレードから 12.5 SU6 へのバックポート	この機能の一部として、12.5 SU6 および 14 SU1 で CiscoJ 5.3.7 バージョンにアップグレードします。	FIPS 140-2 の設定	2021 年 10 月 27 日
リリース 14SU2 のマニュアルの初回リリース	—	—	2022 年 6 月 16 日
Cisco SSL7 アップグレード	CiscoSSL および Ciscofom は、Unified Communication Manager でバージョン 6 から 7 にアップグレードされます。	FIPS 140-2 の設定 FIPS モードの制約事項 CCMAdmin または CCMUser から Cisco Unified Communications Manager への Web 要求	2022 年 6 月 16 日

機能または変更	説明	参照先	日付
CiscoSSL6x から CiscoSSL7x へのアップグレード（VOS モジュール、適応チームが実施）	CiscoSSL および Ciscofom は、Unified Communication Manager でバージョン 6 から 7 にアップグレードされます。	FIPS 140-2 の設定 FIPS モードの制約事項	2022 年 6 月 16 日
Enrollment over Secure Transport のサポート	この機能は、組み込みの EST サーバーモードを持つ CA での証明書の自動登録をサポートします。	オンライン認証局の設定	2022 年 6 月 16 日
EPNM マルチライン拡張（TFTP 作業）	Unified Communications Manager は、最新の電話機モデルに設定されているすべての回線番号の外部電話番号のマスキングをサポートしています。	[外部電話番号マスク (External Phone Number Mask)]	2022 年 6 月 16 日
CSR 生成の一環として OU を必須にしない	この機能には、証明書署名要求に組織単位フィールドを含めるオプションが導入されています。	証明書署名要求のフィールド	2022 年 6 月 16 日
証明書失効リストのサポート	この機能により、証明書失効リストが導入されます。CA は、実際の期限日または割り当てられた期限日の前に取り消されたデジタル証明書のリストを保持します。	証明書失効の設定	2023 年 4 月 17 日

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。